



週報

■事務局/〒706-0011 玉野市宇野1-11-1
 TEL. 0863-33-2228 FAX. 0863-33-2225
 ホームページ <http://www.tamano.or.jp/rotary>
 E-mail tamanorc@tamano.or.jp

■例会場/瀬戸大橋カントリークラブ
 〒706-0153 玉野市滝1640-1
 TEL. 0863-71-4500 FAX. 0863-71-4509

■例会日/毎週金曜日(12:30～13:30)

No.2062	
6月11日例会 プログラム 「1年を省みて」	各委員会委員長
6月18日例会 プログラム 「1年を省みて」	各委員会委員長
6月11日のメニュー ・和風おろしハンバーグ・シーズンサラダ・フルーツ・ライス・コーヒー	

前回(6月4日)例会記録

出席報告	会員総数	33名	出席者数	26名	欠席者数	7名	出席率	78.79%	前回補正率	81.82%
	前回補正者	三宅(照)君 白石君								
	欠席者	石川君 井上君 三谷君 小野君 大谷君 上原君 山田(次)君								

来訪者 津田 岳史様 (玉野市生活環境課 係長)

会長挨拶

本日のゲストの方をご紹介致します。玉野市生活環境課係長の津田岳史様です。ようこそいらっしゃいました。後程、卓話を頂きます。

さて、いよいよ6月になり、ロータリーの今年度も終わりになります。この6日は二十四節季の一つの芒種で、この頃、稲・麦などの芒(のぎ、とげのような突起物)を持った植物の種を蒔く頃とされています。玉野ロータリークラブでも、次年度への収穫に向け、事業計画の作成など皆様種蒔きにお忙しいことと思います。また、6月は水無月と言われ、梅雨が明け、水が涸れて無くなることに由来すると言われますが、梅雨はこれからで鬱陶しい日々が続きます。皆様お体に気をつけてお過ごしください。

幹事報告

- ・ 2000-2001年度ガバナー藤原章夫様が6月1日ご逝去されました。謹んでお悔み申し上げます。後日「お別れ会」を執り行う予定です。
- ・ 岡山城ロータリークラブより20周年記念誌が届いておりますので回覧致します。
- ・ 6月11日と18日の例会欠席が本日現在でわかっている方は連絡願います。
- ・ 他クラブ週報、例会変更通知は回覧させていただきます。

第12回定例理事役員会議事録 6月4日

- ・ 奨学金貸付事業(玉野総合医療専門学校)について
 今年度(平成22年4月～平成23年3月)は資金を補充するが、次年度は活動を一時休止する。

委員会報告

- ・ 親睦・家族委員会(星野委員): <誕生日祝> 松尾君 14日、富永君 30日、<結婚記念日祝> 緋田君 1日、山田(孝)君 22日。
- ・ 岸本次期会長: 本日例会後、理事役員会を開催します。理事・役員の方はお残りください。
- ・ インターネット・雑誌・広報委員会(渡邊委員長): 「ロータリーの友」6月号の興味ある記事と「Governor's Monthly Letter」6月号掲載の「米山記念奨学会への寄付」に玉野RCの記事があることのご紹介。
- ・ 社会奉仕委員会(三宅(孝)委員長): 宇野港・桜並木清掃のご案内。日時: 6月13日(日)11:00～12:00、集合場所: 宇野港シーサイドパーク「宇野港ゆめ市場」本部テント前。
- ・ ハイロー会(谷口ハイロー会幹事): 大阪リバーサイドRC・玉野RC第3回合同親睦ゴルフコンペの参加者の皆様に組合せ表を配付させて頂いておりますので、ご確認をお願い致します。

スマイル・ボックス

- ・ 東川君ー津田様、本日は卓話ありがとうございます。
- ・ 谷口君ー津田様、本日はお世話になります。
- ・ 富永君①ーインターの選手になりました。皆様のご支援のお陰です。ありがとうございました。

- ・藤田君①富永さん、インター杯出場おめでとう。玉野地区防火協会入会ありがとう。②玉野地区防火協会会長再任されました、5期目です。会員減少しています。未入会の方入会をお願いします。
- ・小野田君①富永選手、クラブ代表おめでとう。
- ・林君①お久しぶりです。
- ・近藤君①先週の例会でのバッチ忘れ。
- ・松尾君、富永君②①誕生月。
- ・緋田君、山田(孝)君①結婚記念月。

プログラム 「ごみ減量やリサイクルについて」 津田 岳史様 (玉野市生活環境課 係長)

出前講座 『混ぜればごみ、選別すれば資源』



1. ごみの歴史

- ・問題になりだしたのは・・・
- ・江戸時代、明治時代⇒静脈産業が動脈産業の数十倍多かった
- ・明治時代、東京店舗数(明治12年頃)
 - ①道具屋、②古着屋、③古鉄(銅)商、④質屋、⑤損料貸、⑥屑屋
- ・再利用(リユース)の時代
- ・高度成長期⇒①新しい製品を買いやすくなった、②再生品の値段が高くなった
- ・ごみ問題について
 - 大量生産・大量消費・大量廃棄

ごみを燃やすことによる二酸化炭素の発生・埋立処分場の問題

身近な環境だけでなく地球環境に大きな影響を与える

- ・ごみの適正処理から資源循環型社会へ
 - 大量生産・大量消費・大量廃棄型社会⇒資源循環型社会

2. 玉野市のごみ処理体制

- ・ごみの分別⇒玉野市では10種類に分別
 - 燃やせるごみ(①可燃ごみ)、燃やせないごみ(②不燃物 A、③不燃物 B)、危険性のもの(④危険性のもの)、資源ごみ(⑤古紙類、⑥その他プラスチック製容器包装、⑦ペットボトル、⑧びん類、⑨缶類)粗大ごみ(⑩粗大ごみ)
- ・分別・収集体制
 - ①ステーション収集(市内約950箇所)：燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源ごみ、危険性のもの
 - ②戸別収集：粗大ごみ(有料)
 - ③自己搬入(有料)：引越し等で大量に出される臨時ごみ、事業活動に伴う一般廃棄物
- ・ごみ処理施設(所在地⇒①～③：玉野市榎ヶ原3072番地、④玉野市和田7丁目802番8他)
 - ①東清掃センター(焼却施設)、②粗大ごみ処理施設(破碎処理)、③リサイクルプラザ(減容処理施設)
 - ④一般廃棄物最終処分場(埋立処分場)

3. ごみの行方

- ・玉野市ごみ事情(平成21年度)
 - ①市内全体の排出量：25,402トン(うち18,442トン(73%)が家庭系)
 - 一世帯当たり：約915kg、一人当たり：約382kg、一人1日当たり：約1,046g(うち事業系以外：約764g)
 - ③ごみ排出量の推移⇒H14年度からH21年度で人口の減少に比べてごみは減少していない
 - H14年度26,522トン/人口7万人⇒H21年度25,402トン(4.3%)/人口6.6万人(5.7%)
 - ④和田の最終処分場は現在の埋立状況でいくと、17年後には一杯となり、埋める場所がなくなる
- ・ごみの処理・処分⇒①リユース、②リサイクル、③焼却処分、④最終処分場への埋立処分

4. ごみの減量 資源循環型社会へ

- ・3つのR Reduce(ごみの発生抑制)・Reuse(再使用)・Recycle(再資源化、再生利用)
- ・みんなのできるごみ減量化計画
 - ①一人1日50gの減量、②出すごみの量を計ってみましょう、③買物へ行く時は(リデュース)日常生活では(リユース)、⑤ごみを出す時は(リサイクル)、⑥ポイ捨て・不法投棄は絶対やめましょう
 - ⑦会社やお店の行動計画、⑧ダンボールコンポストを作ってみませんか